



令和 7 年 8 月 21 日

午前・午後 3 時 24 分 受領

No. 1

令和 7 年 8 月 21 日

議長	事務局長	係

愛南町議会議長 吉田 茂生 殿

愛南町議会議員 岡 雄次

一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

質 問 の 要 旨	答弁を求める者
地域防災組織の減災、防災対策の現状について 愛南町内では、各地域の防災組織が中心となって、それぞれの地域の特性に合わせた防災避難訓練やワークショップが開催されています。しかし、各地域での防災対策に対する温度差は大きく、一部の防災組織では計画的な避難訓練が実施できていない状況もあると聞きます。 7月30日にはロシア連邦カムチャッカ半島での地震で愛南町にも津波注意報が発令されるなど、いつ地震災害が起こるかわからない状況があります。今後予想される南海トラフ地震を考えると、町と自主防災組織との連携と支援体制の強化が重要と考えます。 そこで以下の3点について質問をいたします。 (1)町が各地区の防災対策状況を把握することは重要と考えるが現状はどうか。 (2)地域の防災対策状況の温度差の解消のためどう考えるか。 (3)個別避難計画と地域防災組織との連携をどのように考えているか。	町長